

特集

Diversity × Ashiya

# 多文化共生

問い合わせ  
広報国際交流課 ☎38-2008

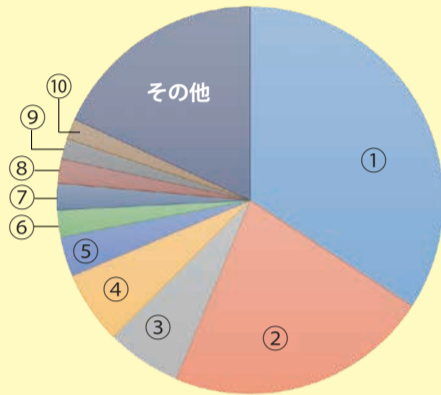


**東**京オリンピック・パラリンピックの開催が決定して以降、たくさんの外国の人が訪日されています。日本に住む外国の人も増え、さまざまな文化に触れる機会が増えてきました。

芦屋市には約1,660人の外国の人が住んでいます。市内の外国の人が日本の文化やルールを理解するだけでなく、皆さんも外国のさまざまな文化を理解し、対等な関係を築くことが大切です。市内には、外国の人と共に学び、楽しく活動をする団体がたくさんあります。今回はその一部をご紹介します。皆さんも芦屋で国際交流を楽しみませんか。

国籍	人数(人)	割合(%)
① 韓国	550	33.8
② 中国	355	21.8
③ フィリピン	101	6.2
④ 米国	98	6
⑤ 台湾	54	3.3
⑥ ベトナム	54	3.3
⑦ ブラジル	36	2.2
⑧ 英国	33	2
⑨ ペルー	28	1.7
⑩ タイ	27	1.7
その他	292	17.9

## 国籍別芦屋の在住外国人



(令和2年1月現在)

## 外国人には英語より日本語？



日本に住む外国の人で「英語がわかる」人は40%ですが、「日本語がわかる」人は60%もいます。外国の人と話す時には、「やさしい日本語」で話してみましょう。

### やさしい日本語とは

相手に伝わりやすい日本語(小学生にもわかるような表現)  
 ・はっきり短い文章にする ・尊敬語や謙譲語は使わない  
 ・書く時には漢字にフリガナをふる

### 例えば

- ・おっしゃる → いう
- ・無料 → お金はかかりません
- ・土足厳禁 → 靴を脱いでください

### 参考にしよう

News WEB EASY  
やさしい日本語のニュース - NHK

小学生・中学生や、日本に住んでいる外国の人に、わかりやすいことばでニュースを伝えるウェブサイトです。



## 日本語教室・日本語講師養成講座の開催や「広報あしや」の翻訳も

芦屋市国際交流協会(ACA)



マンツーマンで日本語教室を受講するディヴィッドさん(上)とコールさん(下)

月曜から土曜日まで潮芦屋交流センターを中心に開催。日本語を母語としない人へ日本語ボランティア講師がマンツーマンで教える教室。

日本語教室は1995年から始めました。学習者の皆さんは、ビジネスマンや学生、主婦などさまざま。日常のコミュニケーションを日本語でとりたい人から、日本語はとても上手で日本の文化や風習などに興味を持ち勉強したい人まで、色々なニーズの人をウエルカムで迎えています。また、日本語ボランティア講師になりたい人へは、1994年から養成講座を開催し、日本語教師の免許を持っていない人や教えた経験がない人でも、安心して日本語を教えられるようにしています。外国の人に日本語を教えることは、コミュニケーションの幅が広がり、違う国の文化や風習も知ることができ本当に素晴らしいことです。日本語を教えることを楽しみ、面白がりながら日本語ボランティア講師としてレベルアップする人が増えると嬉しいです。市内には、芦屋市国際交流協会のほかにも外国の人を支援する団体がたくさんあります。将来、この潮芦屋交流センターが、すべての団体の人たちが集える日本語支援の拠点になって欲しいと思っています。



日本語教室 講師 植田多江子さん

1997年から「広報あしや」を英語へ翻訳し、毎月「THE COSMONET」として発行しています。

掲載記事を英語で正確に伝えることを一番に心がけています。そのため、ネイティブの先生から必ず英訳のチェックを受け、メンバー同士で各記事をチェックしています。翻訳で苦労する点は多々あります。例えば、日本語を英語に直訳しても正しい意味が伝



1997年から毎月の「広報あしや」を分担し翻訳を行っています(左から岸田さん、村井さん、杉山さん)



ネイティブチェックをするクリスティーナさん(左)

わらない時は意識したり、分かりやすくするために簡約したりします。日本語も英語も時代とともに、新しい用語が生まれたり、使い方も変わっていくので、正しく使いこなせるように、毎回勉強しながら、楽しく毎月の翻訳をしています。「THE COSMONET」がこの街に住む1人でも多くの外国人のお役に立てばうれしいです。これからも楽しみながら続けていきたいと思っています。

## 潮芦屋交流センター



潮芦屋交流センターは、国際交流・地域のコミュニケーションの拠点として、2011年4月にオープンしました。日本語教室・文化教室(茶道・書道・華道)・英語教室・世界の料理教室・コンサート・セミナーなどを開催しています。



問い合わせ  
潮芦屋交流センター ☎25-0511